



美樹ビル

第 4 8 期 中間株主通信

平成 21 年 1 月 1 日から
平成 21 年 6 月 30 日まで

美樹工業株式会社

証券コード: 1718

経営
指針

信用の高揚10ヶ条

- 1 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
- 2 お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
- 3 社会に責任をもち社会に容認される会社
- 4 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
- 5 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
- 6 環境問題に真剣に進歩的に取り組む会社
- 7 脱請負を目ざし 企画事業 提案受注を目ざす会社
- 8 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
- 9 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
- 10 無事故 無災害を継続する会社



取締役社長 み き しげ よし
三木茂克

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における建設業界におきましては、設備投資の先行指標とされる機械受注が減少を続けていることから、民間建設投資も低水準で推移しており、受注獲得のための価格競争が激しさを増すなど、厳しい環境が続いております。

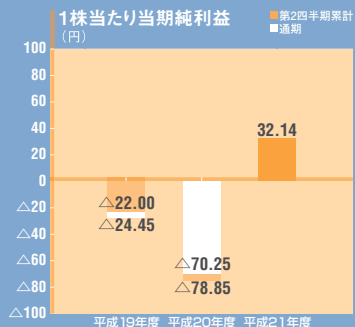
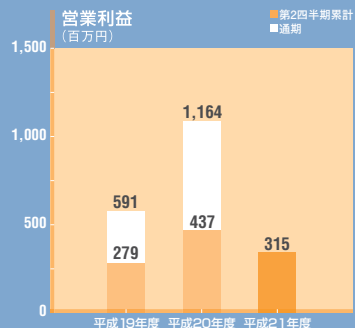
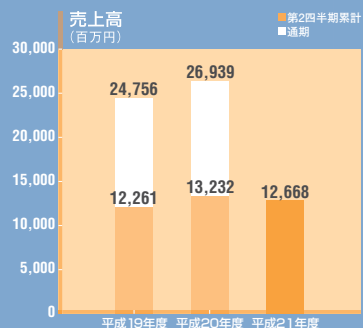
当社グループにおきましては、このような経営環境の中、連結子会社である株式会社リブライフ及び連結子会社である株式会社リブライフ兵庫を平成21年1月1日付けで合併するとともに、連結子会社であるかつみ企画株式会社の吸収合併を平成21年10月1日付けで計画するなど、経営の合理化を図り収益性の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、売上高は前年同期比4.3%減の12,668百万円となりました。

利益につきましては、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、たな卸資産の評価基準及び評価方法を変更し、売上原価で43百万円を計上したことや、販売用不動産の売却による損失の発生などから、連結営業利益は前年同期比27.8%減の315百万円、連結経常利益は前年同期比12.0%減の252百万円となりました。

また、平成21年10月1日付けで当社を存続会社とし、連結子会社であるかつみ企画株式会社を吸収合併する予定であることから、かつみ企画株式会社の繰越欠損金に関して税効果会計におけるスケジューリングが可能となった結果、税金費用の減少に伴い連結四半期純利益は357百万円(前年同期 連結純損失 901百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



POINT. 1 資産合計

販売用不動産の売却等によるたな卸資産の減少等により24,067百万円(前連結会計年度末は25,808百万円)となりました。

POINT. 2 負債合計

短期借入金を長期借入金に借換えたことにより固定負債が増加しておりますが、工事未払金、短期借入金及び未成工事受入金等の減少により17,459百万円(前連結会計年度末は19,401百万円)となりました。

POINT. 3 純資産合計

その他有価証券評価差額金の減少や自己株式の買取り等により減少したものの、四半期純利益による利益剰余金の増加により、6,607百万円(前連結会計年度末は6,406百万円)となりました。

■連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前中間期 (平成20年6月30日)	当第2四半期 (平成21年6月30日)	前連結会計年度 (平成20年12月31日)
資産の部				
流動資産		12,120,333	9,597,024	11,605,582
固定資産		14,297,077	14,470,204	14,202,482
有形固定資産		12,922,652	13,095,523	13,029,527
無形固定資産		36,154	23,638	12,749
投資その他の資産		1,338,270	1,351,042	1,160,205
POINT. 1 資産合計		26,417,411	24,067,228	25,808,064
負債の部				
流動負債		14,557,766	10,220,654	13,896,333
固定負債		5,531,709	7,238,751	5,505,010
POINT. 2 負債合計		20,089,475	17,459,406	19,401,344
純資産の部				
株主資本		5,491,946	5,818,487	5,552,330
資本金		764,815	764,815	764,815
資本剰余金		705,825	705,825	705,825
利益剰余金		4,083,049	4,455,676	4,143,473
自己株式		△61,743	△107,829	△61,782
評価・換算差額等		96,314	△7,632	29,312
少数株主持分		739,674	796,968	825,077
POINT. 3 純資産合計		6,327,935	6,607,822	6,406,720
負債純資産合計		26,417,411	24,067,228	25,808,064

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	前 中 間 期	当第2四半期累計	前 連 結 会 計 年 度
		[平成20年1月 1日から 平成20年6月30日まで]	[平成21年1月 1日から 平成21年6月30日まで]	[平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで]
売 上	高	13,232,371	12,668,533	26,939,665
売 上 原 価		10,508,677	10,215,288	21,338,995
売 上 総 利 益		2,723,693	2,453,244	5,600,669
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		2,286,142	2,137,264	4,435,918
POINT. 4 営 業 利 益		437,550	315,980	1,164,751
営 業 外 収 益		44,574	33,229	146,765
営 業 外 費 用		195,073	96,490	314,251
POINT. 4 経 常 利 益		287,052	252,719	997,265
特 別 利 益		463,018	6,029	586,328
特 別 損 失		1,507,427	59,016	1,807,063
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失(△)		△757,356	199,732	△223,469
法人税、住民税及び事業税		127,483	132,252	464,441
法人税等調整額		21,814	△270,233	27,962
少数株主利益又は損失(△)		△4,784	△19,443	80,618
POINT. 4 四半期(当期)純利益又は純損失(△)		△901,869	357,156	△796,490

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT. 4 利益

利益につきましては、販売費及び一般管理費の一时的な費用が発生したものの、原価率の低減や販売費及び一般管理費の抑制効果などにより、連結営業利益は315百万円、連結経常利益は252百万円となりました。また、平成21年10月1日に連結子会社かつみ企画株式会社との合併を計画していることから、かつみ企画の繰越欠損金に関して税効果会計におけるスケジューリングが可能となった結果、税金費用の減少に伴い連結四半期純利益は357百万円となりました。

POINT. 5 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務及び未成工事受入金の減少等により減少しておりますが、税金等調整前当期純利益199百万円及びたな卸資産の減少1,850百万円等により、資金は1,569百万円の増加(前四半期連結累計期間は774百万円の減少)となりました。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	期 別	前 中 間 期	当第2四半期累計	前 連 結 会 計 年 度
		[平成20年1月 1日から 平成20年6月30日まで]	[平成21年1月 1日から 平成21年6月30日まで]	[平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで]
POINT. 5 営業活動によるキャッシュ・フロー		△774,600	1,569,981	671,825
POINT. 6 投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,520,037	△1,680	△1,506,643
POINT. 7 財務活動によるキャッシュ・フロー		1,893,836	△1,339,767	155,069
現金及び現金同等物の増減額		△400,801	228,533	△679,748
現金及び現金同等物の期首残高		1,539,421	859,672	1,539,421
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,138,619	1,088,205	859,672

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT. 6 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産及び投資有価証券の売却による収入により増加しておりますが、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出等により、資金は1百万円の減少(前四半期連結累計期間は1,520百万円の減少)となりました。

POINT. 7 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入により増加しておりますが、短期借入金の純減額2,590百万円、長期借入金の返済及び社債の償還による支出等により、資金は1,339百万円の減少(前四半期連結累計期間は1,893百万円の増加)となりました。

建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来50余年にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。

建設事業につきましては、当社の建築土木工事において、依然として受注は低調に推移しておりますが、前連結会計年度の繰越工事高のうち多くが当四半期連結累計期間に完成したことに伴い、売上高は前年同期と比較して微減に留まっております。また、営業損益につきましては、「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用に伴い、たな卸資産の評価基準及び評価方法を変更し、当社及び連結子会社であるかつみ企画㈱において、評価損を売上原価に計上いたしました。完成工事高に対する原価率の低減や販売費及び一般管理費の削減効果等により、営業利益は前年同期と比較して微増となりました。



住宅事業セグメントに関しましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽㈱において、引渡棟数が前年同期に比べて減少した影響などから、売上高は前年同期と比較して減少いたしました。営業損益につきましては、売上高の減少及び「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用に伴い、たな卸資産の評価基準及び評価方法を変更し、当社及び連結子会社であるセキスイハイム山陽㈱において評価損を売上原価に計上したこと等による原価率の上昇により、営業利益は前年同期と比較して大幅に減少しました。

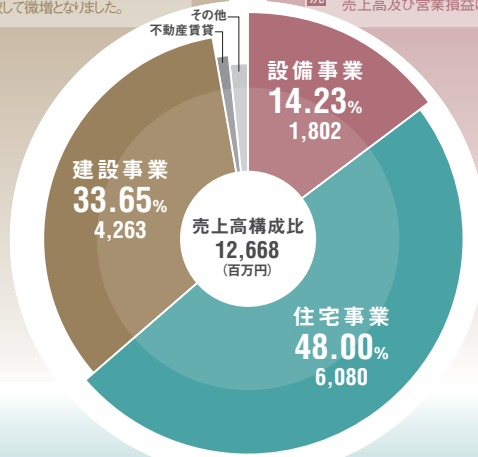
当社グループの中核を担う住宅事業では、当社におきましては「W発電住宅」「2.5階建」「外断熱工法」といった戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽㈱におきまして、積水化学工業㈱のユニット住宅「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。

住宅事業

設備事業

設備事業は、大阪ガス㈱の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事、さらには先進性・環境性・経済性を追及したエコウィルと太陽光発電を組み合わせたW発電の普及・施工に努めており、1社でこれらすべての設備工事を扱える総合力が自慢です。また、連結子会社三樹エンジニアリング㈱では、大阪ガス㈱のサービスショップとして、エコウィルやガスヒーポン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。

設備事業セグメントに関しましては、提出会社において前年同期と比較して受注高が低調に推移した結果、売上高は減少いたしました。連結子会社である三樹エンジニアリング㈱において前連結会計年度の繰越工事の大型物件が完成した結果、設備セグメント全体では、売上高及び営業損益は前年同期と比較して微減となりました。



完成工事一覧

工事名	施主名
県立龍野北高等学校 本館棟・A棟その他 機械設備工事	兵庫県
二葉線街路築造工事	神戸市
姫路市営書写西住宅 第3期 建築工事	姫路市
船木浄水場整備工事	小野市
五代重機産業株式会社本社工場新築工事	五代重機産業(株)
Sakura BLD.新築工事	株栄ビル
小規模特別養護老人ホーム なでしこ神戸 新築工事	社会福祉法人恩賜財団済生会



▲船木浄水場



▲小規模特別養護老人ホーム なでしこ神戸



▲新町公民館



▲五代重機産業株式会社本社工場



▲姫路市営書写西住宅



工事名	施主名
市川水管橋耐震補強工事	兵庫県
見津が丘特1高区配水池 築造工事	神戸市
姫路市立灘中学校 校舎耐震改修等工事	姫路市
新斎場式場棟 機械設備工事	明石市
田原第3污水幹線管渠工事	福崎町
岩岡保育園 改築工事	社会福祉法人 岩岡保育園
手延べ素麺工場改修及び倉庫新築工事	カネス製麺(株)
自由が丘西地区自治会 ガス敷設工事	大阪ガス(株)

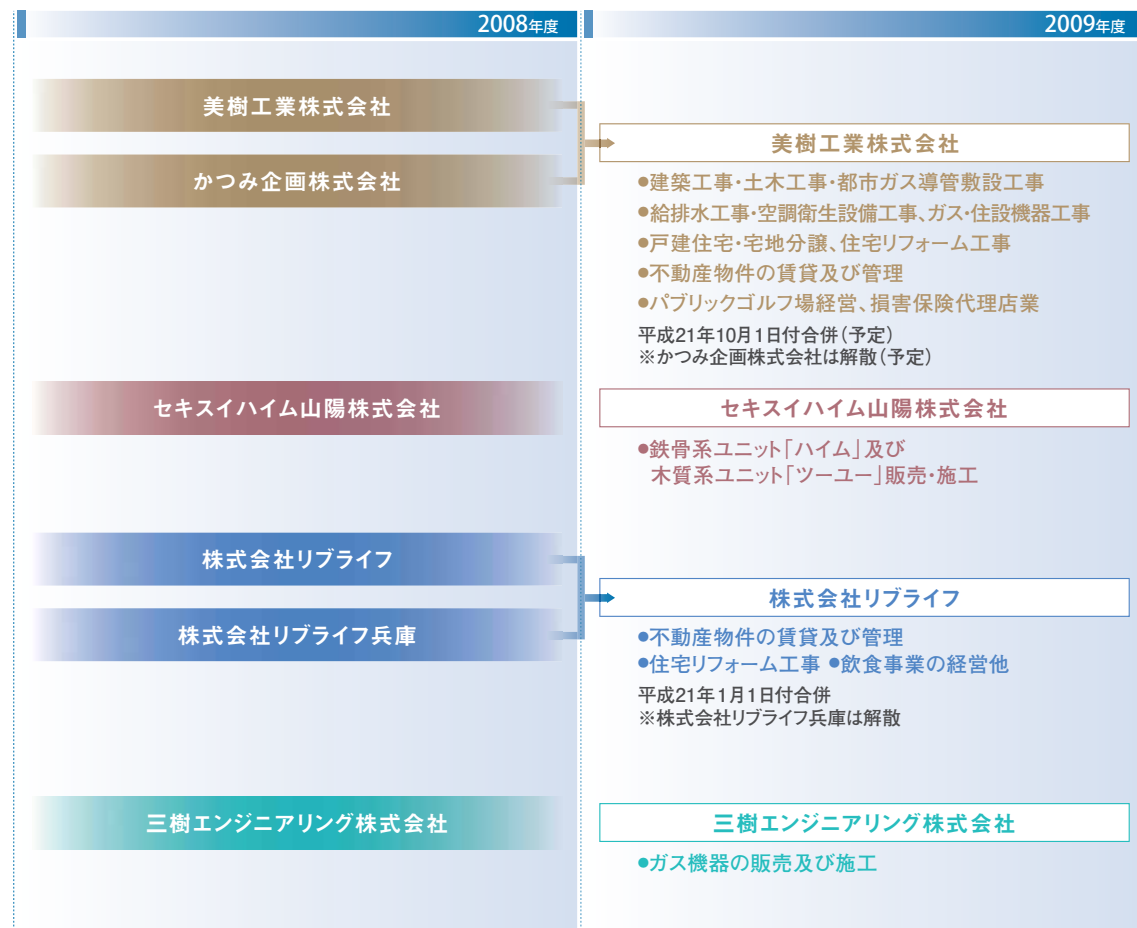
受注工事一覧

グループ再編～連結子会社の吸収合併

当社グループは、「関連子会社の経営基盤整備・改善」の取り組みのもと2009年度中に以下の合併を実施及び予定しています。

グループ再編目的

経営資源を統合することで、管理部門の人的資源の有効活用や経理処理能力の向上が可能となります。会計制度変更など経理の複雑化、高度化に対応し、業務処理能力の強化を図るとともに、当社グループ全体の事業運営と組織の効率化を推進いたします。



株主
向け

I N F O R M A T I O N

●株主優待制度のご案内

①対象株主

毎年6月30日及び12月31日時点の株主名簿に記載又は記録された、1単元(1,000株)以上保有の株主様を対象といたします。

②優待内容

1単元以上保有の株主様に対し、(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ(国産ちり、GABA発芽大豆、空心菜の新芽など)をお届けします。

③お届け時期

10月頃と4月頃の発送を予定しております。



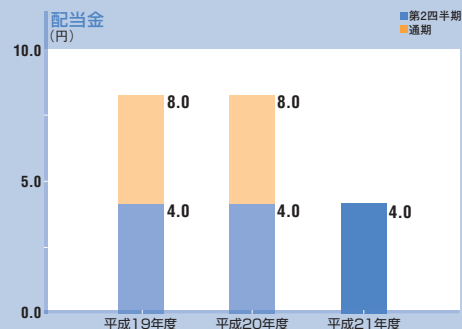
※内容が異なる場合がございます。

●利益配分方針

配当金について

当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置付けており、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当社は平成21年12月期第2四半期の利益配当を1株当たり4円といたします。また、平成21年12月期末の配当予想につきましても、1株当たり4円とし、年間で8円といたします。



●自己株式の市場買付け及び取得終了

当社は、資本効率の向上を図るとともに経営環境に応じた機動的な財務政策を可能とするため、自己株式の取得を行いました。詳細は以下のとおりであります。

1. 取得期間 平成21年2月16日から平成21年6月3日まで
2. 取得株式数 300,000株
3. 取得総額 46,622,838円
4. 取得方法 ジャスダック証券取引所における買付け

参考

①平成21年2月13日開催の取締役会における決議内容

- ①取得する株式の種類 当社普通株式
- ②取得する株式の総数 300,000株(上限)(発行済株式総数に対する割合2.67%)
- ③株式の取得価額の総額 50,000,000円(上限)
- ④株式の取得期間 平成21年2月16日～平成21年6月30日

②平成21年6月3日現在の自己株式の保有状況

- ①発行済株式総数(自己株式を除く)…………… 10,938,332株
- ②自己株式…………… 594,298株

■会社情報

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO., LTD.
設立	昭和37年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	252人
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほコーポレート銀行 りそな銀行 トマト銀行

■役員

取締役社長	三木茂克
専務取締役	岡田尚一郎
常務取締役	上月悟司
常務取締役	藤森秀嗣
常務取締役	上迫良人
常務取締役	中田純夫
取締役	小西克典
取締役	濱隆彦
取締役	永井孝信
監査役	中野二郎
監査役	草壁慎一
監査役	松下貞雄
監査役	永見義博

■事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区淡路町4丁目4-11
神戸支店	神戸市中央区港島中町1丁目1-3

■株式の情報

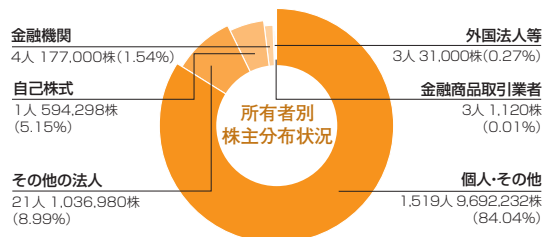
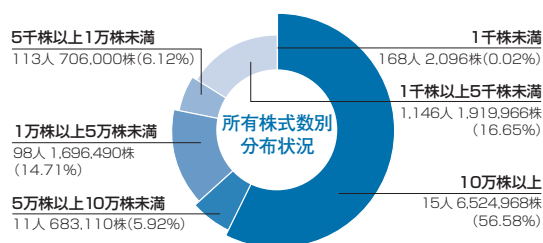
- 発行可能株式総数：40,000,000株
- 発行済株式の総数：11,532,630株
- 株主数：1,551名

■大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
三木茂克	2,339,920	21.40%
有限会社フレンド商会	706,980	6.46%
三木佳美	593,970	5.42%
美樹工業社員持株会	291,370	2.66%
黒田幸三	269,860	2.46%
平野勝也	262,000	2.39%
三木博也	241,220	2.20%
中田純夫	231,500	2.11%
白石満雄	227,000	2.07%
三木立子	206,210	1.88%

(注)上記のほか自己株式が594千株あります。

■株主分布



株 主 メ モ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜一丁目1番5号(※) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 フリーダイヤル：0120-094-777 株式関係のお手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 フリーダイヤル：0120-244-479(本店証券代行部) : 0120-684-479(大阪証券代行部) インターネット三菱UFJ信託銀行： http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	ジャスダック市場
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ： http://www.mikikogyo.co.jp/

ご 注 意

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
ホームページアドレス<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(※)平成21年10月13日以降は、次のとおり変更になります。 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号



美樹工業株式会社

<http://www.mikikogyo.co.jp/>